

nms ホールディングス株式会社

2021年3月期 第1四半期決算概要

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当社グループが進出する中国、ASEAN、北中米等の国・地域では、ロックダウン（都市封鎖）や外出禁止令、出入国制限等を実施、生産活動のみならず、部材調達や物流などサプライチェーンにもその影響が及び生産・販売が落ち込んだものの、需要面では次世代端末向け半導体・電子部品関連が堅調に推移
- 従業員およびお客様の安全確保を最優先し、間接部門や営業部門はテレワークやリモートによる活動を推進、海外においてもコスト削減など販管費抑制策を実施、EMS事業は先行投資コスト負担もあり減益となったがHS事業で増益、PS事業も前年同期に対し損失額が縮小し、EBITDAベースでは5.4%増の増益
(減価償却費：前第1四半期累計期間 214百万円、当第1四半期累計期間 321百万円)
- 感染症拡大に伴う休業手当等の特別損失（193百万円）を計上

(単位：百万円)	2020年3月期 第1四半期 実績	2021年3月期 第1四半期		
		実績	前年同期比	備考
売上高	15,249	13,725	△10.0%	【営業外損益】 営業外収益 33百万円 (前年同期比 56百万円減) 営業外費用 161百万円 (前年同期比103百万円増)
営業利益	63	△29	—	
経常利益	96	△157	—	【特別損益】 特別利益 3百万円 (前年同期比 0百万円増) 特別損失 193百万円 (前年同期比191百万円増)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	△349	—	
EBITDA	277	292	5.4%	

■ セグメント別業績ハイライト

(単位：百万円)		2020年3月期 第1四半期 実績	2021年3月期		
			実績	前年同期比	主なポイント
HS事業	売上高	5,376	4,695	△12.7%	自動車関連は世界的減産の影響を受け稼働調整があったものの、5G関連業種は堅調に推移、物流3PL受託事業や海外事業の収益改善も進み増益
	セグメント利益	49	133	170.1%	
EMS事業	売上高	6,708	6,280	△6.4%	主要海外生産拠点における稼働停止の影響や、ベトナム、メキシコ拠点の先行投資コストによる利益圧迫要因（減価償却費233百万円）もあり減益
	セグメント利益	150	△45	—	
PS事業	売上高	3,164	2,749	△13.1%	中国生産拠点における稼働停止影響やサプライチェーンの混乱に加え顧客の生産調整により販売減少となったがコスト削減効果もあり前年同期比では損失額減少
	セグメント利益	△8	△1	—	
調整額	セグメント利益	△128	△115	—	当社（持株会社）に係る全社費用 * 持株会社化に伴い、当費用は各セグメントに配分せず「調整額」に区分
合計	売上高	15,249	13,725	△10.0%	
	セグメント利益	63	△29	—	

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

売上高

4,695百万円

前年同期比 12.7%減

セグメント利益

133百万円

前年同期比 170.1%増

【事業母体】

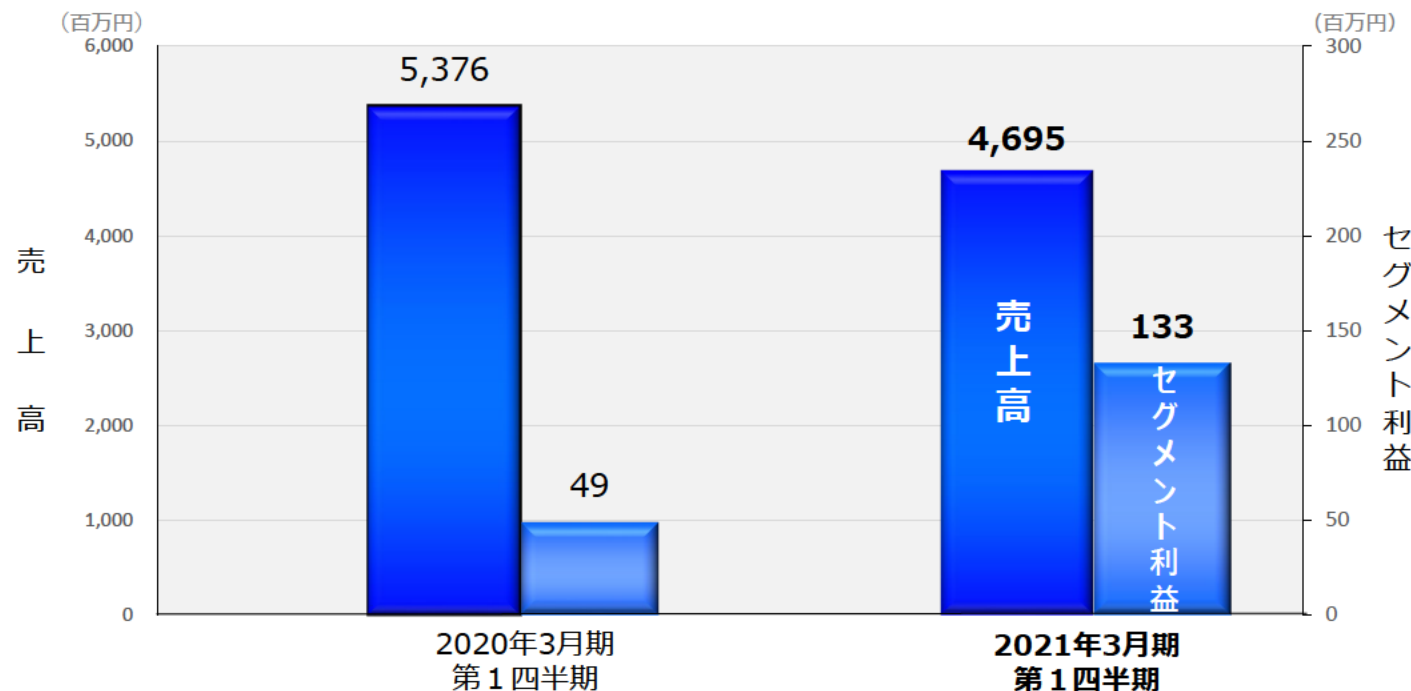
日本マニファクチャリング
サービスグループ

国内

- 製造請負事業は、自動車関連が世界的減産の影響を受けた一方で、半導体・電子部品関連等、繁忙な業種では人材供給ニーズが継続
- 物流3PL受託・テクニカル流通加工事業は堅調に推移
※3PL：サードパーティー・ロジスティクス
- 技術者派遣事業は顧客企業による稼働調整の影響を受け売上が抑制されたものの、2020年1月にグループ内の技術者派遣事業を統合した効果により増益

海外

中国及びASEANにおける顧客の稼働調整の影響を受けたものの、ベトナム請負拠点における労働生産性改善効果もあり、海外事業全体で前年を上回る利益を計上



売上高

6,280百万円

前年同期比 6.4%減

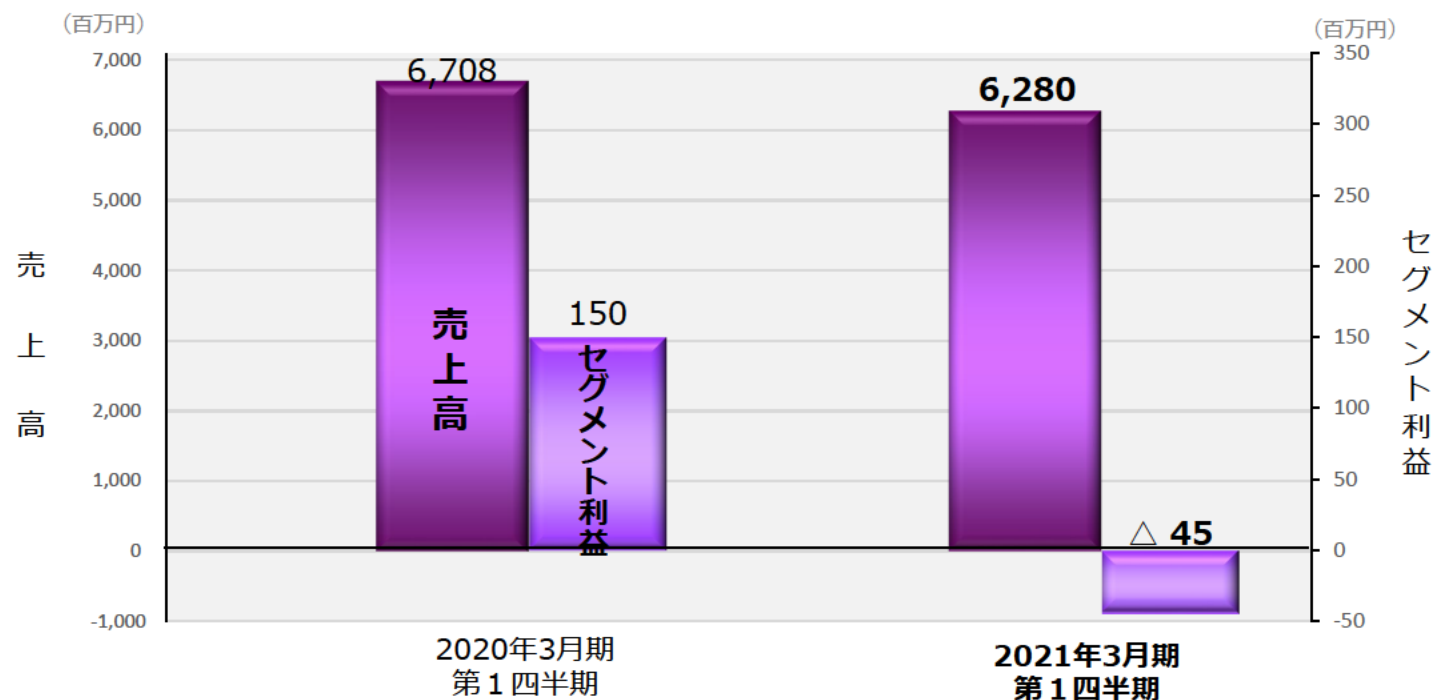
セグメント利益

△45百万円

【事業母体】

- ・TKRグループ
- ・志摩電子工業グループ

- ・ 当社EMS事業は、中国・ASEAN・北中米においてグローバル生産を展開しており、世界的な感染症拡大に伴う、各国政府方針によるロックダウンや外出禁止令、出入国制限等により、部材や物流などサプライチェーンの停滞に加え、海外全ての工場が一時的な稼働停止を余儀なくされ、また、自動車産業の落ち込みもあり、車載関連を中心に販売が低調に推移
- ・ 利益面では、前年度から続く戦略投資の実行期にあり、重点施策として進めているベトナムおよびメキシコ拠点の先行投資コスト等も圧迫要因となり損失を計上



売上高

2,749百万円

前年同期比 13.1%減

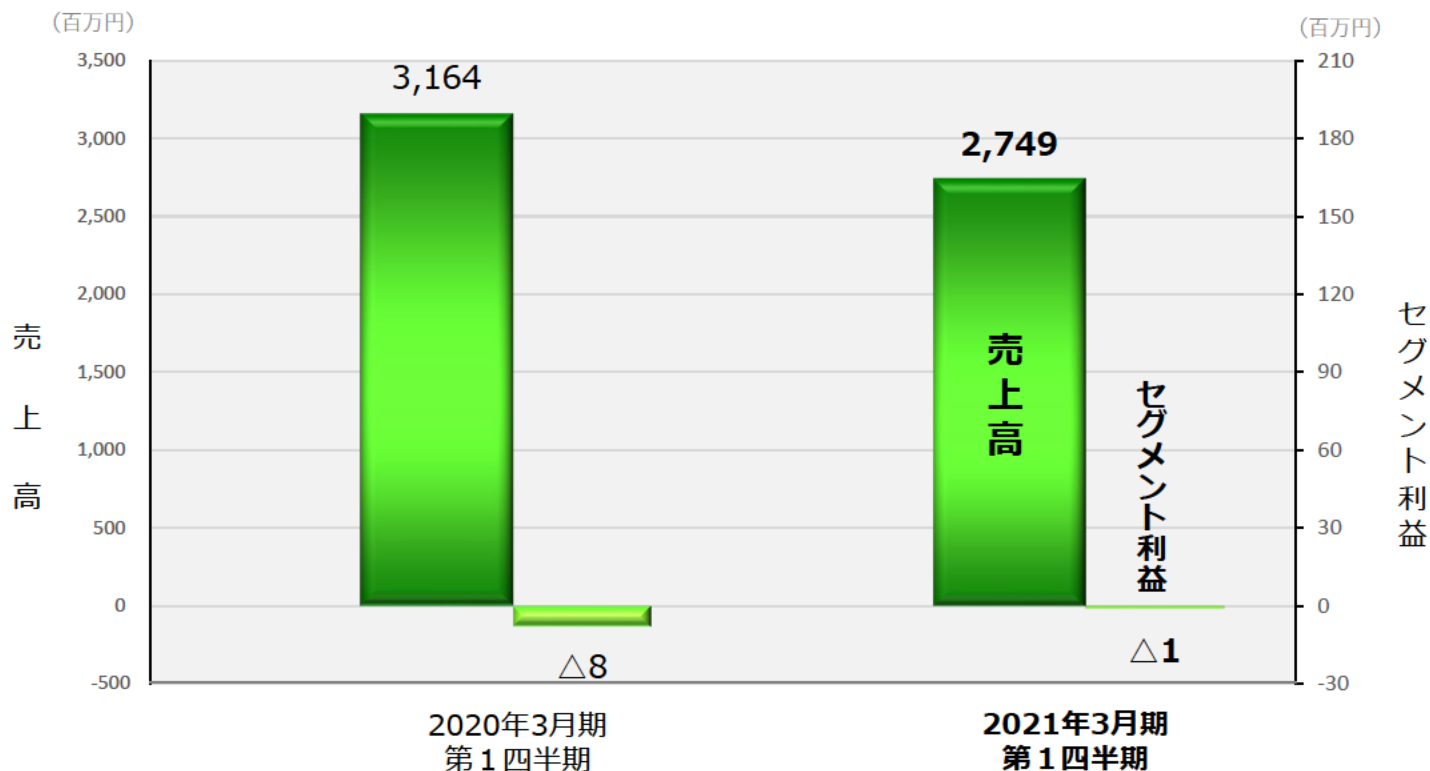
セグメント利益

△1百万円

【事業母体】

パワーサプライテクノロジー株式会社

- 中国の生産拠点が感染症拡大の影響により一時的に稼働停止せざるを得ない状況となったことや、サプライチェーンの混乱もあり、生産量が減少
- 加えて、顧客の生産調整や在庫調整実施の影響を受け販売が減少したものの、前期に実行した抜本的コスト構造改革による体質強化の効果、およびさらなるコスト削減も行い、利益の確保に努め、前年同期に対し損失額は減少



■ 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2020年3月期 (2020年3月31日)	2021年3月期 第1四半期 (2020年6月30日)	増減
流動資産	23,115	21,955	△1,159
固定資産	10,288	10,438	+149
有形固定資産	8,060	8,274	+214
無形固定資産	1,095	1,011	△83
投資その他の資産	1,133	1,152	+19
繰延資産	66	62	△3
資産合計	33,470	32,457	△1,013
負債合計	27,620	27,520	△99
流動負債	16,290	16,696	+406
固定負債	11,330	10,824	△505
純資産合計	5,849	4,936	△913
負債・純資産合計	33,470	32,457	△1,013

■ 2021年3月期 業績予想・配当予想（20年8月7日公表）

- 国内は、半導体・電子部品関連は生産計画を維持、繁忙な業務における人材供給ニーズが継続
- 海外は、EMS事業において主力のマレーシア拠点で政府令によるロックダウンに伴い生産繁忙期に稼働停止となったことやベトナム拠点における新製品立ち上げや生産開始スケジュール遅れ等の影響が見込まれる
- 第2四半期累計期間は、前年同期に対し売上減少となる見込みだが、第3四半期以降、各国・地域における経済活動は一定程度進むと見ており、当社グループ事業の生産活動も上昇基調となることに加え、新規受注品の立ち上がり等も見込まれることから、下期の売上高は前年同期並みとなり、コスト削減効果も創出、営業利益は大幅に回復する見込み
- 次年度に向けた、グループにおける事業構造改革を実行、感染症による休業手当等の費用に加え改革費用等の特別損失が発生する見込みであり、通期では当期純損失計上となる見込み
- 2021年3月期配当については、通期業績見通しや経営環境を総合的に勘案し、1株当たり4円を予定

	2020年3月期実績	2021年3月期予想	前期比
売上高	62,611	56,500	△9.8%
営業利益	920	600	△34.8%
経常利益	541	350	△35.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	280	△300	—
1株当たり配当金（期末配当）	5円	4円	△1円

nms ホールディングス株式会社

<http://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2020年6月30日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（JASDAQ市場） 証券コード 2162
グループ社員数	12,797名（2020年6月30日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
連結子会社数	海外19社含む27社（海外10カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社テーケアール（EMS事業） 株式会社志摩電子工業（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）

(参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える
アナログ技術に着目

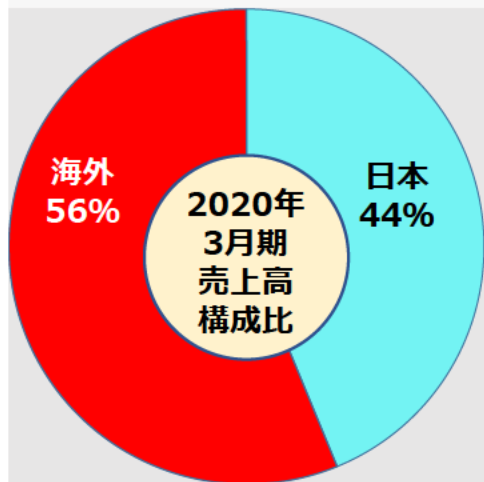
EMS・PS事業を
M&Aで獲得
モノづくり分野へ進出

北中米へ進出

新たなステージへ

9月	製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立	1985	
9月	商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更	1999	10月 テクノブレーション株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
		2000	
		2003	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
7月	北京日華材創国際技術服務有限公司を設立	2004	
		2005	4月 日本人技術者派遣事業を開始
		2007	
10月	JASDAQ証券取引所へ上場 (現東京証券取引所JASDAQ市場)	2008	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
		2010	
7月	EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化	2011	7月 EMS企業の株式会社テークアールを子会社化
8月	NMS International Vietnam Company Limited 設立(外資初の構内製造請負事業許可を取得)		9月 中基衆合 無錫分公司を設立
12月	北京中基衆合国際技術服務有限公司(中基衆合)を設立(外資初の中国国内労働派遣営業許可取得)	2012	
1月	中基衆合 深圳分公司を設立	2013	3月 中基衆合が中国政府系人材サービス会社を子会社化
7月	中基衆合が中国河南省政府系機関と業務提携	2014	10月 テークアールが株式会社日立メディアエレクトロニクスより電源・トランス事業等を譲受
		2015	3月 兼松株式会社と資本業務提携
5月	中国製造請負研究プロジェクトに参画	2016	1月 ベトナムにNMS VIETNAM CO., LTD.設立
8月	日本通運株式会社と業務提携		3月 カンボジア駐在員事務所設立
9月	タイにnms(Thailand) Co.,Ltd.を設立、派遣事業を開始	2017	7月 ベトナム工場、製造受託開始
10月	パワーサプライテクノロジー株式会社発足、パナソニック株式会社から一般電源事業を譲受し新たな体制で事業運営開始		7月 nms(Thailand) Co., Ltd.がカンボジア現地企業と業務提携
12月	カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携	2018	7月 テークアールがTKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立
	nms ホールディングス発足	2019	1月 パワーサプライテクノロジー社EV分野の製品開発・製造拠点「松阪工場」を開設
7月	ラオスにNMS Lao Sole Co., Ltd設立		5月 テークアールがTKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD.を設立
8月	株式会社日本技能教育機構(JATEO)設立		6月 nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社設立
			10月 インドネシアにPT. nms Indonesia設立
3月	TKR USAがソニー株式会社の米国法人 Sony Electronics Inc.の事業部門 Sony Service and Operations of Americasの機能及び事業、並びにメキシコ生産拠点を譲受		12月 テークアールがTKR USA, Inc. を設立
4月	テークアールがTKR DE MEXICO S.A. de C.V.にて事業展開開始		

各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



中国・香港

HS

EMS

PS



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
 中基綜合(上海) 人力资源服务有限公司 (中基綜合)
 無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司
 東莞分公司 広州分公司

中宝華南電子(東莞) 有限公司
 中宝華南電子(佛山) 有限公司
 中宝華南電子(佛山) 有限公司 深圳分公司
 中宝華南電子(佛山) 有限公司 蘇州分公司

TKR HONG KONG LIMITED
 Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited
 Power Supply Technology CO.,LTD. HONG KONG Branch



タイ・カンボジア・ラオス

HS

PS



nms(Thailand) Co.,Ltd.
 Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co.,Ltd.



NMS Lao Sole Co., LTD.

ベトナム

HS

EMS



NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.
 NMS VIETNAM CO., LTD.
 TKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD

アメリカ・メキシコ

EMS



TKR USA, Inc.



TKR DE MEXICO S.A. de C.V.

マレーシア

EMS



SHIMA ELECTRONIC INDUSTRY(MALAYSIA)SDN.BHD.
 TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.
 TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.

インドネシア

HS



PT. NMS CONSULTING INDONESIA

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。



HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を
知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

EMS

エレクトロニクス
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

テークイアール
志摩電子工業

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

主なグループ会社

進出国・地域

主な事業内容

ヒューマンソリューション事業 (HS事業)

- ・日本マニファクチャリングサービス株式会社
- ・nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社
- ・nmsエンジニアリング株式会社
- ・株式会社日本技能教育機構
- ・中基総合(上海)人力資源服務有限公司
- ・NMS VIETNAM CO., LTD.
- ・nms (Thailand) Co., Ltd.
- ・PT. NMS CONSULTING INDONESIA
- ・NMS Lao Sole Co., LTD. 他

日本
中国
ベトナム
タイ、ラオス
インドネシア
カンボジア

- 国内/海外におけるマニファクチャリングサービス全般**
- ・製造受託事業(請負[構内受託]、受託製造派遣・紹介)
 - ・IT生産系エンジニアリング事業(派遣・紹介)
 - ・IT・設計開発エンジニアリング事業(派遣・紹介・受託)
 - ・テクニカルサービス事業(各種リペア・リワーク・解析等/カスタマーサービス全般)
 - ・ロジスティクスサービス事業(物流3PL/流面加工/派遣)
 - ・外国人技能実習制度に関わる入国後教育研修の受託及び実習生受け入れ先への業務支援

エレクトロニクス・マニファクチャリング・サービス (EMS事業)

- ・株式会社テーケアール
- ・株式会社テーケアールマニファクチャリングジャパン
- ・中宝華南電子(東莞)有限公司
- ・TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN.BHD.
- ・TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.
- ・TKR MANUFACTURING VIETNAM CO.,LTD.
- ・TKR USA, Inc.
- ・TKR DE MEXICO S.A. de C.V.
- ・株式会社志摩電子工業 他

日本
中国
マレーシア
ベトナム
米国
メキシコ

- ・電子機器製造受託サービス
(基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立等)
- ・電子機器修理サービス
- ・車載関連機器・部品の設計・開発・製造
- ・省力化関連装置・機器の設計・開発・製造

パワーサプライ事業 (PS事業)

- ・パワーサプライテクノロジー株式会社
- ・中宝華南電子(佛山)有限公司
- ・株式会社テーケアール
- ・TKR HONG KONG LIMITED
- ・Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.
- ・Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited

日本
中国
香港(中国)
タイ

- ・カスタム電源(低圧電源、高圧電源)の開発・設計・製造・販売
- ・マグネットロールの開発・設計・製造・販売
- ・各種トランス(スイッチングトランス、高圧トランス)開発・設計・製造・販売
- ・電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR部 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

